

# 日蓮大聖人御書全集

いわもとのにつちゆうしょうにんごへんじ

石本日仲聖人御返事

新版  
1934

いわもとのにつちゆうしようにんごへんじ

# 石本日仲聖人御返事

けんじき につちゆう

建治期 日仲

どうじ にぶつ わた

いつぼう もうご

きんらい

同時に二仏に亘るか、はたまた一方は妄語なるか。近来、

ねんぶつしゃ てんか おうわく

そうそうごぞんち

念仏者、天下を誑惑するか。早々御存知あるべきか。

しゆんめいっぴきお

つか

ぞんがい しだい

そもそも、駿馬一疋追ひ遣わさること、存外の次第か。

ことごとげんざん とき ご

きようきようきんげん

事々見参の時を期す。恐々謹言。

くがつはつか

にちれん かおう

九月二十日

日蓮 花押

いわもとのにつちゆうしようにんごへんじ

# 石本日仲聖人御返事

あいだ がくもん

しんごんしとう そうもん

この間の学問、ただこのことなり。また真言師等、奏聞

をふ経るの由よし、  
風聞ふうぶんせしむ。